

あけましておめでとうございます

ご家族お揃いで希望の新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はコロナに始まりコロナで終わった苦難の年でしたが、皆様の日々の精進に敬意を表します。

特に、年末にかけて新型コロナウイルス感染症の第3波が世界的に拡大襲来し、8300万人超えの感染が確認され、英国では新規感染者が3日連続で5万人超となっています。

日本でも1日の感染者が4000人を超え、合計感染者数が23万人を超える状況になり、医療体制の逼迫が懸念される状況です。抑制に向けた新たな対策が必要となっています。

長崎県でも連日20人～30人の感染が確認され、年末には655人の陽性が発表されています。

このような中、私たち長崎県議会議員も通算5名の感染が発生したため、年末年始の外出活動自粛を求められることになりました。県民の皆様にご心配をおかけする状況となっしまい、心からお詫び申し上げます。

新たに変異種の発生が言われているところですが、密を避け、手洗い、うがいの励行で自らの身を守りながら、ワクチンの開発認可承認のもと、一刻も早くコロナ感染の終息を願うところです。

議会において昨年は、改革21の会派長として、総務委員会委員として、さらに、人口減少・雇用対策特別委員会委員長として活動を展開して来ました。

特に長崎県の最大の課題である人口減少・雇用対策においては、副委員長をはじめ特別委員会委員の皆様のご協力と、関係部局の積極的ご支援により一定の成果を上げることが出来ましたが、コロナ禍の中、十分な活動を制約されたことが、反省点として残りました。

今年は丑年です。

丑は『粘り強さと誠実』が特徴であると言われています。

丑は十二支の2番目で子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。

また、丑年には、先を急がず、目前のことを着実に進めることが将来の成功につながるといわれており、私も今年は議会任期の折り返しの時となりますので、議会活動において、一步、一步、課題解決に向け前進したいと意を強くしているところです。

皆様の更なるご指導、ご支援を心からお願い申し上げます。

令和3年1月

